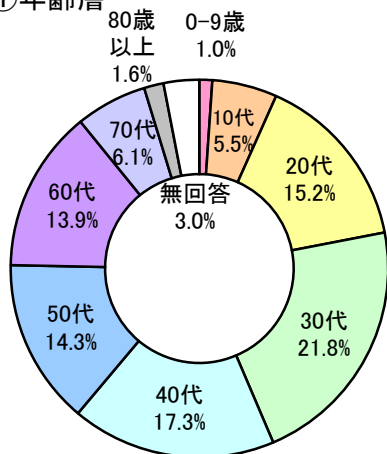


特別展「スリランカ輝く島の美に出会う」 アンケート集計結果

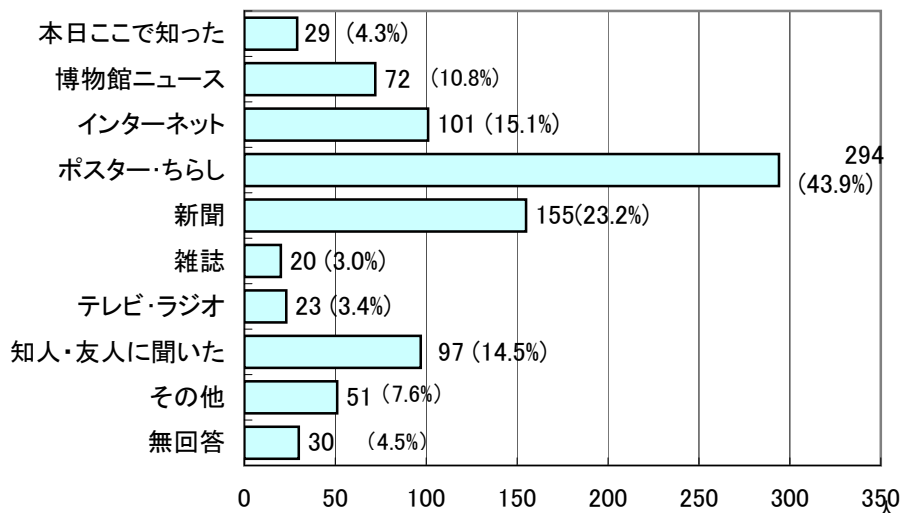
開催期間：平成20年9月17日（火）～11月30日（日）

回答者数：669人（総入館者数：80,865人 アンケート回収率：0.80%）

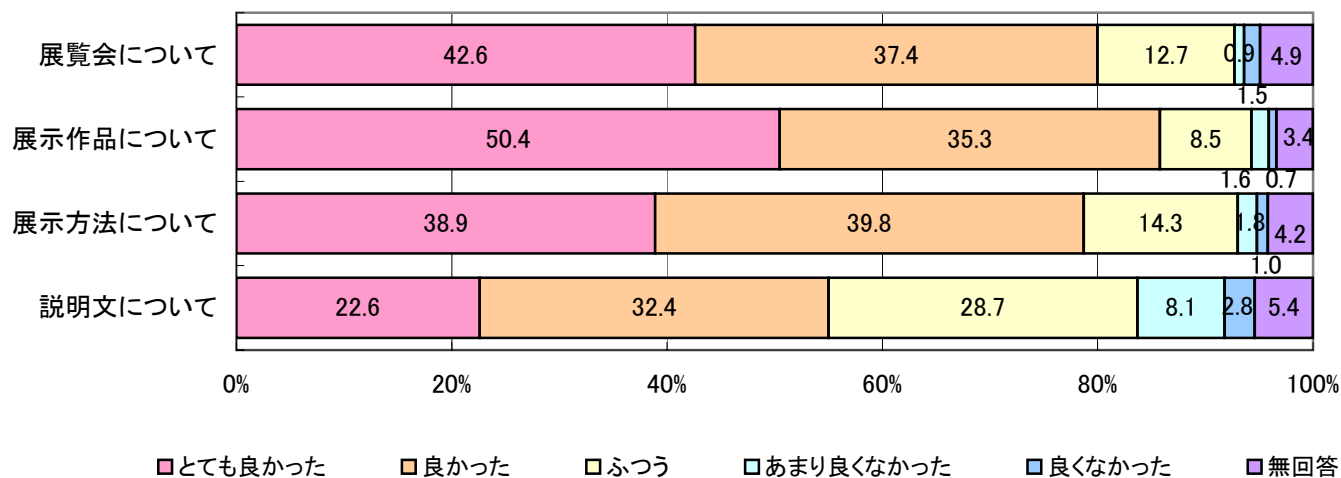
①年齢層



②認知経路(複数回答)



③展示に関する満足度



④主な意見・感想

- ・なじみのなかったスリランカの文化や歴史に触れることができ、有意義な時間が過ごせた。
- ・建物が素晴らしい。これからも建物に見合った展示をお願いしたい。
- ・スリランカについて興味がわき、勉強になった。
- ・横、背面からも見られる展示がありがたかった。
- ・スリランカ展と銘打っている以上、宗教以外のものも展示すべきではないか。幅広い展示がほしかった。
- ・展示作品の説明をもっと詳しく書いてほしい。
- ・エレベーターを設置できないだろうか。
- ・スリランカの風土、祭りを紹介した映像の画像が粗くて見づらかった。

古来より「インド洋に浮かぶ真珠」と称され、「光り輝く島」という意味をもつ国、スリランカ。スリランカは2000年以上の歴史を誇る島国で、豊かな文化遺産が保存されています。本展覧会は、スリランカ政府の全面的協力により出品が可能になった、仏像、ヒンドゥー神像や宝飾品など、国宝級の作品を多く含む約150件を一堂に集めて展示した、日本初の本格的な展覧会で、約8万人のお客様にご来場いただきました。

展覧会については80%の方々から「とても良かった」「良かった」と好意的な評価をいただいたほか、展示作品全般に関しても多くの好評意見が寄せられました。一方で、「幅広い展示がほしかった。」などの意見もいただきました。今後も、お寄せいただいたご意見・ご感想を参考に観覧環境の改善に努めてまいります。

たくさんのご意見・ご感想をいただき、誠にありがとうございました。